

塩釜高等学校

校訓 「志」「伸」「和」「創」



1 基本データ

創立：平成22年
課程・学科：全日課程・普通科、ビジネス科
生徒数：946名
所在地：
(西キャンパス：旧塩釜高校)
〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡10-1
TEL：022-362-1011 FAX：022-362-0703
(東キャンパス：旧塩釜女子高校)
〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡7-1
TEL：022-362-0188 FAX：022-362-0189

ホームページアドレス：
<https://shiiko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス
shiiko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
両キャンパスともに
JR 仙石線 本塩釜駅又は西塩釜駅から徒歩10～15分
JR 東北本線 塩釜駅から徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

発見！ になりたい私
～Two Campus
でかなえる夢～

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、昭和18年に塩竈市立塩竈中学校として創設された塩釜高等学校と、昭和4年に塩竈実科高等女学校として設立された塩釜女子高等学校の、伝統校同士が平成22年4月に再編統合されて開校した男女共学の高等学校です。

これまで地域社会の発展に貢献してきた両校の伝統を受け継ぐとともに、統合によってさらに大きく発展していくことを目指しています。また、統合にあわせて、塩釜高等学校商業科も平成22年度からビジネス科に学科改編して、共学に生まれ変わりました。

東西2つのキャンパスを有する大規模校で、生徒数は946名です。(4月1日現在)

名勝松島や塩釜湾(千賀の浦)に臨み、奥州一宮鹽竈神社を背にする、風光明媚な丘の上に2つのキャンパスが近接して建てられています。

地域と密接なつながりを大切に、「塩竈まちづくり活性化プロジェクト」を立ち上げ、「総合的な探究の時間」を中心に、地域との連携、校内外の活動をおこなっています。豊富な施設、設備を活用して学校生活を送ることができ、教育環境は極めて恵まれています。

(2) 教育方針

「志」「伸」「和」「創」が校訓です。
「志」：遠大な志を持ち、素直に勉勵する。
「伸」：個性を伸長し、特色ある人物となる。
「和」：和らぎの心を旨とし、自他の人格を尊

重する。

「創」：物事に意欲を燃やし、知性の開発と創意工夫に心がける。

(3) 教育課程の特色

大学・短大・専門学校などへの進学、そして公務員や民間就職など、多様な進路に対応したカリキュラムを編成しています。

また、進路目標に合わせた選択科目の設置や、学力向上を目指したオンライン学習ツールの導入など、特色ある教育活動を行っています。

<普通科>

1学年では基礎学力の定着を重視し、全員同じカリキュラムで学習を進めます。

2学年からは大きく理系か文系に分かれず、進路希望に合わせた科目を選択し履修していきます。

3学年では多くの選択科目の中から、自分の進路希望に応じた科目を選び、自己実現を目指した学習を深めていきます。

<ビジネス科>

1学年では商業科目の基礎・基本について学習します。基礎・基本を学んだうえで、全商各種検定試験の2級・3級の取得を目指します。

2学年では商業に関する専門的知識・技術を身に付け、全商各種検定試験の1級資格の取得を目指します。「マーケティング」では、前期にマーケティングの基礎・基本について学習し、後期はアクティブラーニングを取り入れた模擬市場調査を行っています。

3学年ではビジネスに関する総合的な学習を行います。上級資格の取得を目指す一方、「総合実践」では「簿記」「情報処理」「マーケティング」の授業で学習した内容を実践的に学習します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事・生徒会活動・部活動については、生徒の主体性・社会性を伸長させることを目的とし、地域に密着した活動を行っています。昨年はコロナ禍のなかで可能な限り通常の学校生活、行事をおこなうことができました。例年生徒会行事では、「塩高祭」「体育祭」が大いに盛り上がります。

部活動は運動部・文化部ともに大変活発で、東西両キャンパスを使い活動をしています。令和5年度は、ヨット部・弓道部・ボート部・パソコンビジネス部・文芸部・音楽部が全国

大会出場、水泳部・陸上競技部が東北大会に出場を果たすなど、多くの部が活躍しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	0	1	0
国公立短大	0	0	0
私立大学	103	104	109
私立短大	16	19	32
専各学校	126	127	138
就職	87	84	58
その他	16	8	6
卒業生計	348	343	343

主な進路先(令和6年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<私立大学>東北学院大学(32)、東北福祉大学(13)、仙台大学(13)、東北工業大学(11)、宮城学院女子大学(7)、尚絅学院大学(7)、石巻専修大学(4)、東北文化学園大学(3)、仙台青葉学院大学(2)、東北医科薬科大学、仙台白百合女子大学、東北生活文化大学、日本大学、神奈川大学、東北芸術工科大学、千葉商科大学、文化学園大学

<私立短大>仙台青葉学院大学(11)、聖和学園短期大学(5)

<専修各種学校>宮城県立仙台高等技術専門学校、仙台徳洲看護専門学校(2)、仙台医師会看護専門学校(4)、葵会仙台看護専門学校(4)、東京法律公務員専門学校(9)、仙台こども専門学校(6)、宮城調理製菓専門学校(3)、宮城歯科衛生士学院(2)、東北保健医療専門学校(8)他

<就職>宮城県警察事務、多賀城市役所、七ヶ浜町役場(2)、自衛官(5)、七十七銀行(2)、アイリスオーヤマ、日本郵便、仙台農業協同組合(2)、お茶の井ヶ田(3)、カメイ、YKK AP(2)、太平洋フェリーサービス、日本農産、ロピア、フジ・コーポレーション、東北森永乳業ジェイエイ仙台(4)、仙山村田製作所(2)、NX仙台塩竈港運、ゼライス(2)、宮城ケーブルテレビ(2)、塩釜ガス(3)、サンデリカ、水野水産(2)、やまや(3)、トヨタレンタリース(2)、仙台トヨペット、トヨタ自動車東日本、日産部品宮城販売、アクアマリン調剤薬局(2)、清川屋

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍 (部活動編)

R5インターハイ出場(ヨット部)

普通科 瀬戸 梨花さん

私はヨット部に入学したときから、全国大会出場という目標を掲げ、三年間頑張ってきました。

6月16日から18日に行われた東北大会では、入賞できないとインターハイ出場を逃してしまうというプレッシャーから自分を追い詰めてしまい、最初は良いレース結果が出ませんでした。しかし、先生方や先輩方のアドバイスや応援をいただき、ベアの後輩と話し合うことで気持ちを切り替えることができました。最後まで諦めずにレースを行った結果、後半につれて順位を上げていくことができ、インターハイに出場することができました。インターハイでは、約1週間という長期戦の中、事前練習で、他県の高校と合同練習をさせて頂きました。私はそこで積極性や協調性を学びました。自分たちのことだけで精一杯になるのではなく、余裕を持って周りにも気を遣えるようにするなど、インターハイではセーリングのことだけでなく、大切なことをたくさん学び、人として大きく成長できました。高校卒業後も、ヨットを通じて得たものを生かしていこうと思います。

R5全国大会出場(弓道部)

普通科 十文字 葉さん

私達は、県新人大会団体戦で初優勝を果たし、12月に東京で行われた全国選抜大会に出場しました。

公式練習で初めて射場に入ると、これまでの大会の会場とは全く雰囲気の違い、全国の強豪校が集まる中で、とても圧倒されました。公開練習では普段とあまり変わらない調子でしたが、一回限りの予選では緊張と焦りで脚が震え、的を外しても修正ができず、メンバー全員がペースを崩してしまいました。技術面で他の高校と大差はなく、決勝トーナメント進出を狙うことができる実力を持っているのに、精神的な面では圧倒的に劣っていて、予選敗退という悔しい結果に終わりました。応援していただいた先生方や親、同じ宮城県弓道部、部活動仲間達と先輩方に、良い結果を持ち帰ることができず、申し訳ない気持ちで一杯でした。この経験から、普段の練習では結果だけではなく、大会でも平常心を保ち同じようにできる正しい射形を身につけ、常に大会を想定して取り組むようにしています。

全国大会を経験した事は他の高校より大きなアドバンテージになると思っていますので、この経験を次の東日本大会や、高校総体に活かし、応援して下さる方々に感謝を忘れず、良い結果を残せるよう、これからも頑張ります。

R5全国大会出場(パソコンビジネス部)

ビジネス科 大泉 麗奈さん

私は7月に東京の日本大学で行われた全国高等学校簿記競技大会に参加してきました。

まず6月に、宮城県予選大会がありました。全国大会には、団体優勝校とその学校を除いた上位二名が出場できます。仲間と一緒に全国大会出場を目指し、過去問を解くなどして勉強しました。しかし、初めて見る問題に戸惑い、良い点数をとることができず、ぎりぎりの予選突破となり悔しく思いました。また、塩釜高校からは私一人だけが予選を突破できたこともプレッシャーでした。全国大会出場までの一ヶ月間は県大会に出場したメンバーと共に放課後遅くまで残り、顧問の中田先生の解説を聞きながら勉強を続けました。

全国大会では、人数の多さやレベルの高さに圧倒されました。問題に取り組みながらもプレッシャーを感じましたが、制限時間を意識し自分の勉強の成果を出し切ることができました。そして自己ベストを更新することができ、自分の中で満足のいく結果を出せたことを喜ばしく思いました。

全国大会のレベルは高いですが、いつか後輩が団体出場を果たし、良い結果を出せるように願っています。

(2) 本校の行事

塩高祭

令和5年9月1・2日に文化祭にあたる塩高祭が開催されました。1日目は、校内発表を行いました。体育館で、吹奏楽部、ダンス部、音楽部などが演目を披露し、大変盛り上がりしました。

2日目は、制限のない一般公開が行われ、文化部はもちろん、各クラスやPTAが模擬店などを行い、より一層盛り上がりしました。



体育祭

令和5年10月5・6日に体育祭が行われました。体育祭はクラス対抗で行われます。種目は、1日目はグラウンドでリレーや綱引きなど、たくさんの種目を行いました。2日目は両キャンパスの体育館を利用して、バレーボールやバスケットボール、ドッジボール



など球技の種目を行いました。クラスが一丸となって一生懸命各種目に取り組み、たいへん盛り上がりしました。



(3) 施設紹介

両キャンパス



本校は、西キャンパスと東キャンパスと2つあります。もちろん体育館も2つあるので、体育館で活動する運動部はローテーションの影響をあまり受けることなく練習に励んでいます。他にもたくさんのメリットがありますよ！



西・5階パソコン室

東キャンパス、西キャンパスそれぞれにパソコン室があります。約160台と充実した台数を完備しており、特にビジネス科は表計算ソフトやワープロソフトの実習など、パソコンのスキルを伸ばすことができます！



西・4階パソコン室



東・パソコン室



西・プール

西キャンパスのプールは災害時にプールの水をろ過し、飲用レベルの処理水として利用するシステムがあります。プールは2階にあるため、水が落下する力を利用して、省エネでろ過することができます。

両キャンパスに食堂があります。ラーメンやどんぶり系、定食などいろいろな味を楽しむことができます。座席も100名座れる広さで、快適にランチをとることができます！



西・食堂

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 高橋 優杏さん

塩釜高校の校舎は東キャンパスと西キャンパスの2つに分かれていて、約950人の生徒が在籍している県内屈指の大規模校です。学科は普通科とビジネス科があります。東北本線の塩釜駅や仙石線の西塩釜駅が近くにあり、通学がしやすい環境にもあります。学校行事は、塩高祭や体育祭などがあり、生徒主体で協力しながら作り上げるのでとても賑わっています。部活動は多種多様で、ボートやヨットといった海に近いということを生かした部活動もあります。

塩釜高校は地域の方々との交流や、塩釜市の職員の方々との関わりが多いからこそ実現できることがあり、新しい出会いがたくさんあります。また、塩釜高校だからこそできることがあり充実した高校生活を送ることができます。塩釜高校で、一緒に楽しい生活を送りましょう！